

## 平成26年度第1回富山市入札監視委員会の概要

開催日時・場所	平成26年8月8日（金）午後2時から4時 富山市役所第4委員会室
委員 （委員数5名） 出席5名	委員長 古田俊吉（富山大学名誉教授） 委員 新畑 彬（大沢野地域審議会会長） 委員 大石貴之（弁護士） 委員 彼谷 環（富山国際大学准教授） 委員 猿田 淳子（税理士）
次第	1 開会 2 富山市の入札・契約手続の運用状況について ・富山市の建設工事等の入札・契約制度について ・入札・契約事務の改善について ・指名停止等の運用状況について ・入札・契約方式別の発注工事及び落札率について 3 審議対象工事の抽出について 4 抽出工事の審議 5 審議結果のまとめ 6 その他 7 閉会
対象期間	平成25年10月1日から平成26年3月31日まで
抽出工事 （落札率）	10件（対象工事件数369件） ① 一般競争入札（3件） ・富山駅南北自由通路等整備工事（99.90%） ・五福小学校校舎移転改築主体工事（99.05%） ・本郷島工業用水道廃止（その3）工事（99.81%） ② 指名競争入札（6件） ・都市計画道路東岩瀬線改良に伴う下水管布設替工事（93.02%） ・市道区画街路第4703号線外2線側溝補修工事（99.23%） ・大宮町中央公園施設整備工事（97.00%） ・公営住宅針原団地高齢者向け改善工事（98.14%） ・市道工業センター線改良工事（99.32%） ・県単独治山事業 東川倉地区谷止工設置工事（99.77%） ③ 随意契約（1件） ・（仮称）牛岳温泉植物栽培工場栽培設備工事（96.13%）
審議の概要	別紙のとおり
委員会の意見	平成25年度下半期分の富山市発注の建設工事に係る入札・契約については、概ね適正に行われていたと判断する。

意見・質問	回答
<p>①総合行政センターや上下水道局では、指名委員会を組織しているのか。また、組織しているとしたら、基準はあるのか。</p>	<p>①各総合行政センターにつきましては、指名委員会を組織しており、設計金額3,000万円未満の工事（ただし、一般競争入札の案件は本庁の資格審査委員会にて審議）を審議し、入札を行っています。また、上下水道局につきましては、資格審査委員会及び指名委員会を独自に組織（ただし、JV案件は本庁の資格審査委員会にて審議）して、入札を行っています。</p>
<p>②昨今の経済状況や国の公共工事費の増額により、労務単価や資材価格が上昇しているが、資料内で説明のあった、インフレスライド条項の申請は既に受け付けているのか。</p>	<p>②徐々に受け付けています。</p>
<p>③「富山駅南北自由通路等整備工事」について、H25年度からH26年度へ工期延長を行っているが、その場合の消費税率変更に係る取り扱いはどうなるのか。</p>	<p>③当初契約は5%で計算していましたが、工期延期となりましたので、契約額全額を8%で再計算し、増額変更契約を締結しています。</p>
<p>④「本郷島工業用水道廃止（その3）工事」について、入札参加資格の要件を満たさず、応札者を否認とした理由である技術者の雇用期間が90日未満であったことを、どのように確認したのか。</p>	<p>④事後審査時に、応札者より健康保険証の写しの提出を受け、確認しました。</p>
<p>⑤「都市計画道路東岩瀬線改良に伴う下水管布設替工事」について、指名理由に地理的条件とあるが、明確な基準はあるのか。</p>	<p>⑤何km以内という基準はありませんが、工事箇所から近い業者を必要数選定しています。</p>
<p>⑥「(仮称)牛岳温泉植物栽培工場栽培設備工事」について、設備内容等仕様の決定は、PFIの様に、業者側から仕様等の提案を受ける形で入札したのか、それとも市側で仕様内容を決めてから入札したのか。</p>	<p>⑥本工事については、建築、設備設計をコンサル業者に依頼しており、その中で、エゴマ栽培に適した水耕栽培方式を採用し、仕様はその内容を含めて入札にかけましたが、一般競争、指名競争と落札者が決まらず、指名競争で応札した1者と随意契約を締結しました。</p>